

平成 28 年 1 月 15 日

お客さま 各位

第一商品株式会社

代表取締役社長 落岩 邦俊

### 店頭 F X 事業の廃止に関するお知らせ

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび当社は、平成 28 年 1 月 15 日開催の臨時取締役会において、店頭 F X 事業の廃止を決議しましたので、お知らせします。

お客さまには多大なご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

なお、お客さまからの預かり資産は、三井住友銀行において全額信託保全しております。お客さまが全ポジションを決済された後、速やかに返還してまいりますので、ご安心ください。

### 記

#### 1 廃止する事業・サービス

廃止事業 : 店頭外国為替証拠金取引業

廃止サービス : 店頭 F X 取引「チャレンジャー」

#### 2 最終決済期限

平成 28 年 3 月 16 日 (水) 午前 6 時 (日本時間)

※新規建玉は平成 28 年 3 月 1 日 (火) 午前 7 時より停止 (日本時間)

#### 3 廃止日

平成 28 年 3 月 18 日 (金)

#### 4 廃止する主な理由

当社の店頭 F X 取引「チャレンジャー」は、平成 12 年 7 月の取り扱い開始以降、対面取引による「富裕層向けの資産運用商品」として位置づけ、「低レバレッジ・金利主体・中長期的な資産形成」をコンセプトに、F X 事業を展開してまいりました。

その提案が多くの方から支持され、また金利や為替相場の好環境も重なり、紹介が紹介を呼ぶという好循環の中で、一時は預り資産で業界トップに登りつめました。

しかしながら、平成 20 年秋のリーマン・ショック以降、世界的な超低金利時代に突入し、同時に為替相場の変動が大きくなったことで、リスクとリターンのバランスから金利主体の運用の優位性が薄れ、高金利時代のような好パフォーマンスをお客さまに享受していただくことが難しくなりました。

売買中心の提案への方針転換も一時検討してまいりましたが、それではインターネット業者との差別化は難しく、またこれまでお取引いただいたお客さまからの支持も得られないとの結論に達し、断念しました。

世界的な超低金利時代は、今後も長期にわたり続く可能性が高いと当社では考えております。お客さまにご満足頂けるサービスが提供できないのなら、あえて続ける理由はないとの判断から、運用環境の好転が見込めるまで一旦 F X 事業から撤退し、今後は中核事業である商品先物取引及び金地金取引に経営資源を集中させることにいたしました。なにとぞ、ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

## 5 お客さま資産の返還について

### (1) 保有ポジションがないお客さまへの返還

本日以降、お客様とご返還について確認が取れ次第、4 営業日以内に当社にご登録の金融機関口座へご返還いたします。ご連絡が付かないお客様については、平成 28 年 3 月 15 日（火）以降、当社にご登録の金融機関口座へ返還いたします。

### (2) 保有ポジションのあるお客さまへの返還

お客さまが全ポジションを決済後、4 営業日以内に当社にご登録の金融機関口座へ返還いたします。

なお、最終決済期限までに全ポジションをご決済して頂けない場合、まことに勝手ながら当社の任意で決済させて頂きますので、あらかじめご了承ください。

※詳細につきましては、別途お客さま担当社員よりご連絡させていただきます。

## 6 その他

商品先物取引を同時に取引されているお客さまについては、F X 口座の資金を商品先物口座へ移すことが可能です。ご希望の方は、お客さま担当社員までお申し付けください。

## 7 本件に対するお問い合わせ先

第一商品株式会社 お客様相談窓口

電話：0120-77-0266（平日 午前 8 時 30 分～午後 6 時 30 分）

なお、お問い合わせの際は、F X 取引口座番号（顧客コード）とお名前をご通知くださいますよう、お願いいたします。

以上